

## 神にあって生きる

現在、教会に来られている方たちにも、神様との出会いがありました。  
第9回目は、MMさんにその経緯を語っていただきます。

私は、母がクリスチャンだったので、生まれた頃からずっと教会に通っていました。

私が洗礼を受けたのは、小学5年生の冬です。その年の夏のキャンプで「ノアの箱舟」のお話を聞き、「自分も箱舟に乗りたい。神様からの救いをいただきたい。」と思い、牧師先生のところへ行きました。自分の罪を悔い改めて救われたその日の夜は、嬉しい気持ちでいっぱいだったことを今でも覚えています。

私の人生の中で、神様は何度も私に進むべき道を示してくださいました。

私が就職について悩んでいる時、牧師先生が聖書のみ言葉を開いてくださいました。「神はみこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行わせてくださる方です」(ピリピ2:13)。当時、自分の考えだけで就職活

動をしていた私にとって、このみ言葉が胸に突き刺さりました。ただ神様にゆだねて、信じて歩いていくことがどれだけ大切かを改めて感じました。そして、「神様、私に進むべき道を与えてください。」と祈りを捧げました。

神様はいつも不思議な形で祈りに応えてくださいます。現在勤めている仕事は、私が考えていたものとは全然違う、思いがけないところから声がかかったものです。この仕事は、神様が私に与えてくださった道であると信じています。

今後も、神様は私にどんな道を与えてくださるのか、神様からの恵みを常に求めて歩いていきたいです。



### 教会からのオススメの一冊

「はじめての人のための聖書 ダイジェスト・バイブル」  
いのちのことば社・編

聖書って何が書かれているのだろう、どんな本なのだろう…。そんな興味をもっておられる方がおられるでしょうか。読んでみたいけど取っつきにくい、どこから読んだらよいのかわからない…。そんな方にご紹介したいのが、今回の一冊です。聖書の中の代表的なエピソードが、聖書の本文のまま掲載されています。



きっとどこかで聞かれたことのある有名なものから、聖書の核とも言える大切なものまで、しっかりと網羅されています。巻末に収められている「みことば集」では、珠玉のような聖書のみ言葉を味わっ

ていただくこともできます。この一冊で聖書に慣れ、それから、聖書そのものにもトライしてみたいかがでしょうか。

一人でも多くの方の心の中に、聖書のみ言葉の種が蒔かれ、豊かな実を結ぶようにと願ってやみません。

「聖書はすべて神の靈感によるもので、  
教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。」  
(2テモテ3:16)

### INFORMATION

#### 第3回バザー

5月26日(日) 13:00~15:00

お気軽にお越しください。



## 宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail : info@takara-eikou.com http://www.takara-eikou.com

希望のダイヤル

毎週更新。24時間つながります。

0797-77-3746

ポッドキャスト

でも配信!

ホームページから利用できます。

礼拝 毎週日曜日

10:30~11:40



わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく、正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



### 高価で尊いあなた

聖書は神様からのラブレターだと言われます。聖書をひもとけば、神様がどれほど私たちを愛してくださるかがよくわかります。聖書にこう書かれています。「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」(イザヤ書43章4節)

誰でも高価な物は大事に扱います。真珠のネックレスやダイヤモンドの指輪をゴミ箱に捨てる人はいません。神様は、私たちのことを、高価で尊いと言ってくださいます。神様は、私たちに、真珠やダイヤモンドと同じような価値を、いや、それ以上の価値を見いだしてくださいます。

では、私たちは、もともとそれだけ値打ちのある者だったのでしょうか。いいえ。私たちは、神様に背き、罪を愛していた滅びゆく者、罪を罪とも思わないで、平気で神様のみ心を踏みにじっていた者です。それでは、いったい神様はなぜ、私たちを高価で尊いと言ってくださるのでしょうか。

それは、私たちの側に取り柄があったり、

功績があつたりしたからではなく、神の子のイエス・キリストが、十字架で血を流して死んでくださったからです。罪のない神の子キリストは、私たちが罪のために受けなければならなかった罰を、私たちに代わって受けてくださって、十字架で死なれました。私たちが、自分の罪を悔い改め、キリストの十字架が自分のためだったと信じれば、誰でもどんな罪でも赦され、救われます。

この救いをいただいた者を、神様は高価で尊いと認め、宝のように扱ってくださるのです。たとえ私たちが貧しくても、学問がなくても、また失敗の多い者であっても構わないのです。キリストを信じて救われたかどうかだけが、基準なのです。

あなたも、神様から高価で尊いとみなされます。「私なんか、誰からも愛されていない」とか、「私なんか、いてもいなくてもいいんだ」と悲観する必要は全くないのです。キリストを信じましょう。十字架を信じて、罪からの救いをいただきましょう。



## 「トチノキの花」

五月の山歩きは 新緑の眩しさに 目も心も 奪われる  
道に張り出した枝は 優しい緑でおおわれて 風にそよいでいる  
時々 立ち止まって 今歩いてきた道を ふりかえる  
なだらかな道は 溪流にそって 続いていた

川沿いの 大きな木に 白い花が 満開に咲いていた  
トチノキの花だった  
少し紅色が混ざっているが 遠くから見ると 白い花に見えた  
枝の先端に まっすぐに立ちあがったような 円錐形の花だ  
かなり 背の高い木なので 下ばかり見て 歩いている時は  
気がつかなかったのだ

トチノキの花は ミツバチが好んで 蜜を吸いにやってくる  
秋 多くの実を实らせるのは ハチたちの 助けがあったから  
この実は食用に 木材は家具に使われ 人の暮らしの中に 生きている

小学校の 国語の教科書にあった 「モチモチの木」(斎藤隆介著)  
あれは トチノキのことだ  
最近では 公園でも見かける 美しいピンク色の花をつけた トチノキ  
これは ベニバナトチノキ  
フランス語で マロニエと呼ぶのは セイヨウトチノキ  
実が クリ(マロン)に似ているから マロニエと呼ぶそうだ

天に向かって まっすぐに咲く トチノキの花  
その葉は大きく 夏には 木陰を作り 人々を休ませている

ただ 揺るぐことなく 信仰に踏みとどまり  
あなたがたが聞いた 福音の希望から  
離れてはなりません

コロサイ1章(聖書)